

「ほのぼのRoom」も「かんがるーひろば」もアットホームな雰囲気でお話できます。
ぜひ気軽に参加くださいね

新宮町子育て支援課 濱さん

総合問い合わせ先

しんぐう子育てサポートセンター
糟屋郡新宮町新宮東2-5-1
☎092-963-2995

**子育て支援センター
「かんがるーひろば」(移転のお知らせ)**

- 4/28(水)まで 糟屋郡新宮町緑ヶ浜4-3-1
(新宮町福祉センター2階)
- 5/6(木)~ 糟屋郡新宮町新宮東4-1-1
(そびあしんぐう2階 遊戯室)

【開所日時】火曜~土曜/
9:30~11:30、
13:00~15:00
☎092-963-0134
(事前予約制)

赤ちゃんの計測もできます!

ほのぼのRoom

たっぷりと時間を持つて、妊娠婦さん一人ひとりの心と身体をケア

新宮町子育て支援課 早川さん



新宮町では『シーオーレ新宮』内に子育て世代包括支援センター『しんぐう子育てサポートセンター』を開設し、さまざまな事業を通じて妊娠中から子育て期までの切れ目ない支援を目指しています。今年度からは新たな産前・産後サポート事業として『ほのぼのRoom』がスタートしました。これは新宮町在住の妊娠さんと概ね4ヶ月までの赤ちゃんのお母さんを対象に、

ターゲットが用意されています。3歳までの乳幼児とその保護者は無料で利用することができます。豊敷きの広間におもちゃや絵本を用意。ベビーマッサージや食育講座、新たに引っ越して来たママに向かって

「転入ママ・新米ママのつどい」といったださまざまなおイベントも企画されています。「かんがるーひろばを利用するお母さんの中で様子が気になるような方がいわれは声をかけて、健診の時などに詳しくお話を聞かせてもらうといった連携体制もとのれるようにしています。逆に健診の時に、お子さんと出かける場所がないとお困りであれば『かんがるーひろば』を勧めることも。そういった細かな気配りができるところも新宮町の子育てサポートの魅力だと思います」。

細かな気配りを通じて 子育ての悩みをサポート



巻頭特集

育児のお悩み、プロに相談しませんか?

新宮町

古賀市

私たちのまちの 子育て支援

「妊娠したけど何をすればいいの?」「赤ちゃんが泣きやまない」といった、出産や子育ての疑問や不安。そんなお悩みを解決してくれるのが、自治体の子育てサポート事業。今回は古賀市と新宮町で行われている最新の取り組みをご紹介します!

疑問や不安はもちろん「こんなことがあったんだよ」というお話をたくさん聞かせてくださいね

右／古賀市子育て支援係 松尾さん
左／古賀市子育て支援係 長尾さん

総合問い合わせ先

**子育て世代包括支援センター
KuRuKuRu(くるくる)**
古賀市205(サンコスモ古賀内)

☎092-942-1515
(子育て支援係)
☎092-942-1159
(子ども家庭係)

つどいの広場「でんでんむし」

- ひろば利用/
月~金曜日 9:00~16:00
- 子育て相談/
月~金曜日 9:00~17:00

☎092-942-1183(事前予約制)

おもちゃがいっぱい!

つどいの広場でんでんむし

午前・午後各10組まで、2時間以内の利用可
(古賀市在住の方に限る)

木や手作りのおもちゃがたくさん。こまめな消毒、部屋の換気も行われます

のおもちゃが用意され、就学前までの赤ちゃんと保護者が遊ぶことができます。「10組の予約制」しているので、密を避け安心して過ごせると喜ばれているんですねよ」と教えてくれたのは子育て支援課「子ども家庭係」という2つの係を設け、

電話だけでなく訪問にも対応
お悩みにそつと寄り添います



「ほのぼのRoom」も「かんがるーひろば」もアットホームな雰囲気でお話できます。
ぜひ気軽に参加くださいね

新宮町子育て支援課 濱さん

総合問い合わせ先

しんぐう子育てサポートセンター
糟屋郡新宮町新宮東2-5-1
☎092-963-2995

**子育て支援センター
「かんがるーひろば」(移転のお知らせ)**

- 4/28(水)まで 糟屋郡新宮町緑ヶ浜4-3-1
(新宮町福祉センター2階)
- 5/6(木)~ 糟屋郡新宮町新宮東4-1-1
(そびあしんぐう2階 遊戯室)

【開所日時】火曜~土曜/
9:30~11:30、
13:00~15:00
☎092-963-0134
(事前予約制)

赤ちゃんの計測もできます!

ほのぼのRoom

たっぷりと時間を持つて、妊娠婦さん一人ひとりの心と身体をケア

新宮町子育て支援課 早川さん

の松尾さん。他の利用者とお話ししながら交流することで、子育ての情報交換やストレス解消にもつながっているそうです。もう一つ、古賀市の子育て事業で注目したいのが「くるサボ訪問」という事業。専門職スタッフが妊娠30~35週頃から産後概ね1年までの妊娠婦さんの家庭に訪問するというものです。「出産準備のことや『KuRuKuRu』といふ窓口があることについてお話ししています。昨年度から始まったのですが、不安を抱えた妊娠婦さんを支援したいという私たちの思いから生まれました」と松尾さん。窓口に電話するのは気が引けるという方は、「でんでんむし」に行くついでに専門職スタッフに相談してもOK。悩みがあれば、そつと寄り添ってくれる『KuRuKuRu』に何でも話してください。

心と身体をケアするというもの。「出産準備や授乳トラブルといった身体の相談はもちろん、最近はコロナ禍で里帰りできずにストレスを抱えているというお話を聞くことが多くなりました。保健師・助産師や保育士、臨床心理士といった専門職スタッフが常駐しているので、精神的なお悩みもケアできる体制を整えています」と、子育て支援課の瀬戸さんが教えてくれました。

また、お子さん連れで気軽に遊びに行ける場所として、新宮町には『かんがるーひろば』(新宮町地域子育て支援セン